KinoDen
Kinokuniya Digital Library

GakuNin

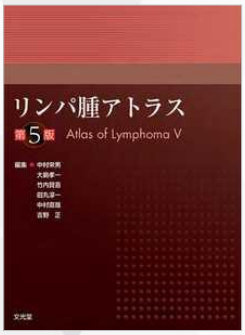
KinoDenは、紀伊國屋書店がご提供する学術和書電子図書館サービスです。
読みやすいビューア、未購入タイトルも含めた全文検索、試し読み・リクエスト機能など、
長年の経験を活かし「本当に使われる電子図書館」をご提供致します。

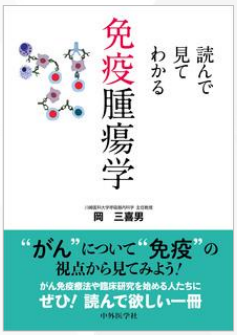
No.KD0124
2020年9月

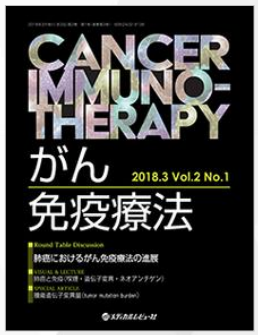
がん・腫瘍　2020年度版

精選30タイトル
同時アクセス１
610,434円(本体価)
※1点からご購入可

がん・腫瘍関連の電子書籍コンテンツを
精選してお届け致します







KinoDenのメリット

全文 TRIAL
未購入タイトルも含めて
全点全文検索&試し読み
機能を標準装備しています。

paper book or and e-book
Web選書支援システムSmartPLATON(PLATON)と併せてご提供、
紙と電子の選択収書が実現します。

OK 読みたい
学生･教員からのリクエスト機能で
"本当に使われる電子図書館"を
実現します。

レスポンシブなサイトデザインで
スマートフォンでも快適に
ご利用いただけます。

bREADER
無料アプリで本棚、マークや
コメント、通知などさまざまな
機能をご利用いただけます。

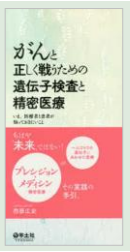
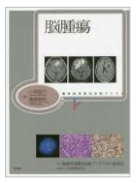
スマートフォンでも
快適に閲覧可能

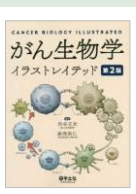
NEW!

書き込みやマークができ、
サクサク読める無料アプリ登場！

未所蔵タイトルは試し読みやリクエストが可能。
リクエストに基づく選書で利用される電子図書館に

株式会社紀伊國屋書店　電子書籍営業部　TEL：03-5719-2501　Mail： ict_ebook@kinokuniya.co.jp

NO	書影	書名	Product ID	出版社名	底本刊行年月	フォーマット	同時アクセス1本体価	同時アクセス2本体価	同時アクセス3本体価
		著者	ISBN	内容紹介					
1		**絵でまるわかり 分子標的抗がん薬**	KP00011826	南山堂	201611	PDF	¥5,500		¥8,250
		石川和宏【著】	9784525423612	これまでの抗がん薬とは、まったく異なるメカニズムの「分子標的薬」。本書では、数が多くなり、まとめにくくなった分子標的薬を大きく4つのグループに分けて解説。新しいメカニズムの「免疫チェックポイント阻害薬」についてもわかりやすいイラストで解説した。「分子標的薬」に苦手意識を抱いている方にもおすすめの入門書。					
2		**免疫チェックポイント阻害薬の治療・副作用管理**	KP00011872	南山堂	201611	PDF	¥7,040		¥10,560
		佐藤隆美【編】	9784525421717	がん治療に新たな選択肢をもたらした免疫チェックポイント阻害薬であるが、従来の薬剤と異なり、その副作用はいつどの患者に起きるか予測が難しく、早期対応が最重要になる。本書は米国で免疫チェックポイント阻害薬を日常的に使用している腫瘍内科医が中心となり、臨床医が知っておきたい臨床効果と副作用管理の基本をわかりやすく解説した。					
3		**がんと正しく戦うための遺伝子検査と精密医療**	KP00012725	羊土社	201701	PDF	¥10,560		¥21,120
		西原広史【著】	9784758118194	遺伝子変異を調べて個々人に最適な治療を行う「精密医療（プレシジョン・メディシン）」。そのために必要な「網羅的がん遺伝子検査（パネル検査）」をいちはやく臨床実装した著者が、ノウハウを丁寧に解説。					
4		**やさしく学べるがん免疫療法のしくみ**	KP00012732	羊土社	201601	PDF	¥5,500		¥11,000
		玉田耕治【著】	9784758120715	第4のがん治療として注目高まる「がん免疫療法」の入門書。がん抗原とは？抗PD-1抗体はなぜ効くの？副作用は？細胞療法とワクチンの違いは？などの基本知識を、豊富なイラストとともにやさしく、正しく解説します。					
5		**ポリファーマシー見直しのための医師・薬剤師連携ガイド**	KP00013703	南山堂	201806	PDF	¥5,280		¥7,920
		一般社団法人 日本老年薬学会/日本医療研究開発機構・長寿科学研究開発事業「高齢者の多剤処方見直しのための医師・薬剤師連携ガイド作成に関する研究」研究班【編著】	9784525206017	高齢者の増加に伴い、高齢者に対する薬物療法の需要はますます高まっている。本書は、ポリファーマシーによる薬物有害事象の回避、服薬アドヒアランスの改善や薬物療法の適正化を、医師と薬剤師がどう連携して進めるか、見直しのポイントとその対応・連携についてまとめた。臨床現場ごとの使えるアクションチャート付き！					
6		**脳腫瘍**	KP00013805	文光堂	201706	PDF	¥35,200		¥52,800
		小森隆司/廣瀬隆則【編集】 腫瘍病理鑑別診断アトラス刊行委員会【監修】 日本病理学会【編集協力】	9784830622526	脳腫瘍の病理診断が難しい要因の一つとして、組織・免疫・遺伝学的所見が必ずしも腫瘍型に特異的ではないことが挙げられる。それを補うために、形態情報に加えて、臨床、画像、遺伝子情報を統合的に判断するintegrated diagnosisが提唱されている。臨床画像情報から候補となる腫瘍を思い浮かべつつHE標本を鏡検し、必要な免疫組織化学染色と遺伝学的検査を選択する診断の流れを学ぶ。					
7		**子宮頸癌 第2版**	KP00013806	文光堂	201805	PDF	¥33,000		¥49,500
		安田政実/三上芳喜【編集】 腫瘍病理鑑別診断アトラス刊行委員会【監修】 日本病理学会【編集協力】	9784830622533	腫瘍病理鑑別診断シリーズ「子宮頸癌」待望の第2版。2009年の初版発行から約10年、WHO分類や取扱い規約も改訂を重ね、子宮頸部腫瘍の進行期分類や組織分類、細胞診の報告様式は大きく変わった。最近では、病理医は婦人科医らとともに臨床に携わることも求められている。本改訂では、そうした状況を踏まえ、精選した病理写真を豊富に掲載し、定義や概念、診断上の要点を解説した。子宮頸部腫瘍を立体的に俯瞰できるものとなっている。					
8		**造血器腫瘍アトラス**	KP00015413	日本医事新報社	201608	PDF	¥40,700	¥40,700	¥61,050
		谷脇雅史/横田昇平	9784784940820	第1版から続く「形態、免疫、染色体」に力点をおく基本理念を継承しながら、ゲノム・エピゲノム医学、分子標的療法、造血幹細胞移植、免疫細胞療法などにおける最新知見を盛り込んだ、7年ぶりの全面改訂！造血器腫瘍のWHO分類2016年版の知見にも対応し、ゲノム研究、免疫チェックポイント阻害薬や遺伝子改変T細胞療法の開発など、ますます進歩する血液学の臨床と基礎を徹底網羅。800点を超える図表と写真を掲載し、血液学にかかわる医療者必携の1冊です。					
9		**実践！遺伝性乳がん・卵巣がん診療ハンドブック**	KP00016882	メディカ出版	201708	PDF	¥11,484		¥17,226
		山内英子【編】	9784840461894	遺伝的評価に基づく治療法選択を支える乳がん患者の約5%を占めるHBOC。未発症保因者なのか、すでに発症しているのか、血縁者が保因者なのか、置かれた状況により選択肢はさまざま。患者が自分の個性に合った予防・治療法を選択できるよう支援するために必要な知識と実践ポイントをやさしくまとめた一冊。					
10		**血液腫瘍診断ガイドブック**	KP00018224	中外医学社	201510	PDF	¥15,004		¥30,008
		泉二登志子/岡田美智子【編著】	9784498125902	血液腫瘍性疾患を正しく診断し、個々の患者に最適な治療を提供するための手助けとなるガイドブック。「検査法」のパートでは骨髄検査、リンパ節生検、フローサイトメトリー、遺伝子解析法などをわかりやすく解説し、また「骨髄系腫瘍」「リンパ系腫瘍」のパートでは疾患ごとの概念、臨床像、検査所見、診断、予後を系統だててまとめた。日常診療に役立つ知識を凝縮した本領域の決定版。					

NO	書影	書名	Product ID	出版社名	底本刊行年月	フォーマット	同時アクセス1本体価	同時アクセス2本体価	同時アクセス3本体価
		著者	ISBN	内容紹介					
11		**分子標的治療薬マスターガイド**	KP00018247	中外医学社	201407	PDF	¥15,488		¥30,976
		弦間昭彦/伊藤良則/古瀬純司/遠藤一司【編著】	9784498022560	薬剤師をメインターゲットに、分子標的治療薬を使用するうえで必要となる知識をポイントを絞って平易に解説した。一般的な適応や用法、副作用の他、減量方法や使用のコツ、薬剤師が注意すべき点、耐性などの項目も追加し、より実践力が付けられる内容となっている。また、薬剤師と医師が共同で執筆することで、両者の情報の共有化をはかった。本書は、チーム医療が重要となる現場において、互いの視点や役割を理解する一助となるだろう。					
12		**いまさら訊けない！がん支持療法Q&A**	KP00018782	中外医学社	201806	PDF	¥9,196		¥18,392
		加藤明彦【編著】	9784498022669	いまや、がんは2人に1人が罹患するcommon disease。すべての医療スタッフが日常的にがん患者さんと接する時代です。がん治療を安全かつ効果的に実施するためのがん支持療法は、一般内科医はもちろん、医療現場で活躍する人全員が造詣を深めるべきテーマです。本書では代表的な支持療法につき、Q&Aでエキスパートがわかりやすく解説します！					
13		**リンパ腫アトラス　第5版**	KP00018852	文光堂	201810	PDF	¥52,800		¥79,200
		中村栄男/大島孝一	9784830604799	1981年の初版刊行以来、絶大な支持を誇る「リンパ腫アトラス」の第5版。WHO分類第4版改訂版（2017）をベースに、近年進歩が著しい免疫組織化学・分子遺伝学的所見を含め、最新の知見を盛り込んだ。また、WHO分類が対象としていない反応性・境界領域病変も取り上げている。旧版同様、精選された組織・細胞写真は、他書にはみない大きさで多数掲載。初学者、専門家を問わず、病理医・リンパ腫診療に携わる医師、必携の書。					
14		**がんの臨床検査ハンドブック**	KP00019173	日本医事新報社	201901	PDF	¥11,000	¥11,000	¥16,500
		山田俊幸/前川真人【編】	9784784956630	腫瘍マーカーを中心としたさまざまな臨床検査を適切に利用・評価する方法を解説。医師のみならず臨床検査技師や看護師など、がん診療に携わるすべての医療者におすすめしたい一冊。					
15		**EBM　がん化学療法・分子標的治療法**	KP00020144	中外医学社	201510	PDF	¥33,880		¥67,760
		西條長宏【監修】朴成和/大江裕一郎/南博信/直江知樹【編】	9784498022607	今日のがん化学療法・分子標的治療における代表的な文献、各種トライアルに基づき、EBMの実践のため、現状における診療の指針や方向性を示す実践的な臨床書。テーマに関連する代表的かつ具体的なエビデンスを挙げ、今日の時点における最新のコンセンサスや治療法、根拠となった臨床研究の問題点や限界、本邦の患者に適用する際の注意点など、現場で判断に迷うような事柄を解説し“がん治療”の方向性を指し示す内容となっている。					
16		**癌の画像診断、重要所見を見逃さない**	KP00020550	羊土社	201810	PDF	¥13,200		¥26,400
		堀田昌利	9784758111898	全身を1冊で網羅した今までにない癌の画像診断入門書。診る機会の多い癌に絞って早期発見のコツ・腫瘤発見時の対応・ステージング・良/悪性の鑑別を平易に解説。解剖やリンパ節の解説もあり、全ての医師にお勧め！					
17		**読んで見てわかる免疫腫瘍学**	KP00021559	中外医学社	201704	PDF	¥15,180		¥30,360
		岡三喜男	9784498022645	本書は、がん免疫療法や研究に携わろうとする医師やメディカルスタッフを対象に、免疫や免疫を担う細胞や組織などの基本的な知識の解説に始まり、がんと抗原の分類、免疫反応などを解説する腫瘍免疫学について、そして、最新のがんの免疫療法について解説するという3部構成になっている。これまで免疫の本は外来抗原に対する感染症をテーマにしたものが多いが、本書は内在抗原である「がん」の視点からの解説していることが大きな特徴である。					
18		**肺癌診療Q&A　第3版**	KP00021580	中外医学社	201710	PDF	¥39,600		¥79,200
		弦間昭彦【編】	9784498131002	初版刊行から6年余。常に幅広い支持を集めてきた好評書『肺癌診療Q&A』の改訂第3版。ガイドラインの改訂、個別化治療のめざましい進展、免疫チェックポイント阻害薬の登場などを踏まえ、全面的に改訂を加えた。今回もその掲載項目の多くを刷新。エキスパート達が最新の知見を踏まえ、「一つ上を行く」肺癌診療のノウハウを実践的に指南する。					
19		**WHO分類改訂第4版による白血病・リンパ系腫瘍の病態学**	KP00021642	中外医学社	201902	PDF	¥46,200		¥92,400
		木崎昌弘/田丸淳一【編著】	9784498225169	WHOの分類に基づき、白血病・リンパ系腫瘍の各疾患について定義、疫学、浸潤部位、臨床像、病因、形態学、免疫マーカー、染色体・遺伝子、細胞起源、予後などを解説し好評を得た旧版（2009年発刊）の改訂版。2017年に改訂第4版となったWHO分類をもとに構成を改め、各疾患の典型写真を豊富に掲載し、臨床の場や検査室で活用できる内容となっている。					
20		**がん生物学イラストレイテッド第2版**	KP00024565	羊土社	201909	PDF	¥22,440		¥44,880
		渋谷正史/湯浅保仁【編】	9784758120968	がん生物学の好評テキスト、「がんと免疫」「がんの診断と治療」を充実させてついに改訂！ めまぐるしく進展するがん研究の今・将来への展望がこの一冊に。がんの発生から治療まで豊富なイラストで徹底解説。					

NO	書影	書名	Product ID	出版社名	底本刊行年月	フォーマット	同時アクセス1本体価	同時アクセス2本体価	同時アクセス3本体価
		著者	ISBN	内容紹介					
21		**がん患者の運動器疾患の診かた**	KP00025038	中外医学社	201911	PDF	¥14,520		¥29,040
		森岡秀夫/河野博隆【編著】	9784498054820	「がんロコモ」とは、「がんに関連した運動器障害によって移動能力が低下した状態」である。がん治療の進歩に伴い、「がんロコモ」に対応し、患者の運動器という観点からがん診療に取り組むことが望まれている。運動器の機能を維持・改善することは、がん患者が自身の力で動くため、生活するため、治療を受けるために極めて重要であり、本書は、このがん患者の運動器疾患についてまとめた新しいアプローチの書籍となっている。					
22		**乳癌サブタイプと乳腺病理**	KP00025974	アトムス	201907	PDF	¥14,520		¥21,780
		山口倫	9784904307878	昨今、乳癌はER、PR、HER2 などの免疫染色によって遺伝子解析パターンを代替したサブタイプ分類に基づいて治療が行われている。元来、病理診断は組織型分類を基本にしたものであるが、本書は通常の乳腺病理の本とは見方が異なり、各サブタイプにどのような組織型や組織像があるか、さらにサブタイプに分けて、特徴のある腫瘍形態や組織型のポイントを説明している。また、サブタイプが腫瘍形状をよく反映していることから、画像診断との関連にも言及した著書である。					
23		**もしかして、遺伝性の大腸がん？**	KP00026218	シービーアール	201705	PDF	¥1,100		
		中島健【編著】	9784908083181	大腸がんの罹患率は男女ともに高い。通常の大腸がんは50歳代以上で罹患することが多いが、遺伝性の大腸がんはもっと若年のうちから罹ることも少なくない。がんは早期発見が大事であることは言うまでもない。遺伝性大腸がんのひとつであるリンチ症候群は、大腸をはじめ、胃や子宮など様々な部位にがんを繰り返し発症するきわめて危険な疾患である。もし、あなたの家族や親類に大腸がんやその他のがんに罹った方がいれば、がんに罹りやすい遺伝子を受け継いでいる可能性がある。					
24		**患者由来がんモデルを用いたがん研究実践ガイド**	KP00028297	羊土社	201901	PDF	¥46,200		¥92,400
		佐々木博己【編】	9784758122429	「患者由来がんモデル」エキスパートが書き下ろした本邦初の実験プロトコール集。各種患者由来がんモデルの概要や臨床検体の取り扱い、入手法に関する情報を懇切丁寧に伝える、がんモデルの導入に必携の一冊。					
25		**原発不明癌**	KP00029742	中山書店	201911	PDF	¥48,400		¥72,600
		都築豊徳/中塚伸一	9784521747866	原発巣が不明なまま見つかる「原発不明癌」は、予後不良の癌として、これまであまり顧みられることがなかった。しかし、個別化医療の時代を迎え、分子標的薬の出現もあり、原発不明癌の治療の可能性がみえてきている。本書では各臓器別に原発不明癌の原発巣探索の方法を分析し、治療への道しるべを解説する。病理医だけでなく臨床医や腫瘍内科医にもお勧めです。					
26		**がん化学療法ケアガイド　第3版**	KP00029745	中山書店	202002	PDF	¥7,502		¥11,253
		濱口恵子/本山清美【編】	9784521747705	医学的知識から実践的看護までを専門看護師らが執筆し、絶賛された初版刊行から13年、新しい薬剤やレジメン、それを受け大きく変化した標準治療、副作用の最新情報を盛り込んだ第3版。副作用対策やセルフケア支援の解説もブラッシュアップし、AYA世代や内服抗がん薬治療に対するケアなど、新たな項目も収載。読み応えあり、学びどころ満載の１冊。					
27		**根拠にもとづく　がん化学療法レジメン作成とマネジメントのてびき**	KP00031157	羊土社	202006	PDF	¥15,840		¥31,680
		神野正敏/池末裕明【監修】渡邊裕之【編集・執筆】	9784758118781	レジメンの院内標準化に向け、患者と病院の双方にとって適切なレジメンを構築し、現場で安全に管理していくための実践的なポイントを解説。増え続けるレジメンの管理にお悩みの薬剤師、医師の方々におすすめ！					
28		**がん診療における精神症状・心理状態・発達障害ハンドブック**	KP00031617	羊土社	202008	PDF	¥12,540		¥25,080
		小山敦子【編】吉田健史【協力】	9784758118804	せん妄やうつなどの精神症状、否認や希死念慮などの心理状態へのアプローチから、発達障害をもつ患者のケアまで体系的に解説。がん患者の心の問題について手軽に学べる、がん診療に携わる医療従事者のための一冊！					
29		**がん疼痛治療薬のうまい使い方**	KP00031618	羊土社	202007	PDF	¥13,860		¥27,720
		木澤義之/岸野恵/飯田真之【編】	9784758118828	どんなとき、どう使うかがわかる鎮痛薬の特徴を紹介。スイッチング、レスキューの考え方、副作用対策や相互作用対策についても解説。最適な鎮痛効果を得るための原則と現場の知恵をまとめた実践書。外来にも対応。					
30		**がん免疫療法　Cancer Immunotherapy**	KP00031659	メディカルレビュー社	201804	PDF	¥7,700		¥11,550
			9784779220470	※電子版では、紙の雑誌と内容が一部異なり、著作権等の問題で掲載されないページがありますことをあらかじめご了承ください。がん免疫療法の今と明日をみつめる、すべての医師へ。従来の個々のがん治療の境界を越えた『がん免疫療法』の視点から、皮膚癌/肺癌/頭頸部癌/泌尿器癌（膀胱癌・腎細胞癌）/血液悪性腫瘍/消化器癌/婦人科癌 等、複数の癌腫にまたがる最新の治療に関する情報を提供します。					

紀伊國屋書店

ICT営業本部　電子書籍営業部　TEL：03-5719-2501　FAX：03-5436-6921
〒153-8504　東京都目黒区下目黒　3-7-10　ict_ebook@kinokuniya.co.jp
＊上記はカタログ作成時の情報です。価格等は予告なく変更となる場合がございます。